

令和7年度司法書士試験筆記試験（記述式問題）の出題の趣旨

本年度の司法書士試験筆記試験の記述式問題は、以下の事項に関する知識及び能力を試すための出題です。

【第36問】

問1について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、所有権の移転の登記を申請する場合において、登記済証を添付することができない場合における事前通知等の手続についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

問2について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、売買を原因とする所有権の移転の仮登記に基づく本登記及びその前提として必要となる所有権の登記名義人の住所の変更の登記を申請すべきことを読み取った上で、申請情報及び添付情報の内容並びに登録免許税の計算方法についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの（なお、仮登記に基づく本登記の前提として相続を原因とする持分移転登記の申請情報を記載した回答については、そのことのみをもって誤りと評価することとはしていない）

問3について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、抵当権の債権質入の抹消の登記、賃借権の移転の登記及び抵当権の移転の登記を申請すべきことを読み取った上で、申請情報及び添付情報の内容並びに登録免許税の計算方法についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

【第37問】

問1について

株式会社に関して、募集株式の発行、取締役及び会計監査人の変更につき、提示された資料を読み取り、取得請求権付株式の取得と引換えにする自己株式の交付等に留意しながら、登記の申請書を正確に記載した上で、当該申請書の添付書面を特定し、納付すべき登録免許税の額を正確に計算することを求めるもの

問2について

取締役選任権付種類株式発行会社における取締役の選任手続についての正確な理解を問うもの

問3について

株式会社に関して、発行可能種類株式総数及び発行する各種類の株式の内容の廃止、取締役、代表取締役、監査役及び会計監査人の変更、監査役設置会社の定めの廃止、監査等委員会設置会社の定めの設定につき、提示された資料を読み取り、登記の申請書を正確に記載した上で、当該申請書の添付書面を特定し、納付すべき登録免許税の額を正確に計算することを求めるもの

問4について

監査等委員会設置会社における重要な業務執行の決定の委任についての正確な理解を問うもの

問5について

取締役の婚姻に伴う登記申請等、社外取締役の社外性、監査等委員会設置会社の監査等委員である取締役の資格等についての正確な理解を問うもの